

H26年度笠原中学校1年生による観察会の報告

平成26年11月21日、多治見市笠原町「笠原の森」において、多治見市立笠原中学校の1年生95名を対象に“森を知る、森とふれあう”ことを目的とした「森の観察会」を実施しました。はじめて森に入る生徒も多くいました。生徒達は、紅葉のなか熱心に課題に取り組み、笠原の森について多くのことを学びました。

…活動概要…

- 日 時：平成26年11月21日（金） 10：00～12：00（120分間）
- 場 所：多治見市笠原町「笠原の森」
- 参加者：（主体）笠原中学校（1年生95名、先生4名）
（支援）国土交通省 多治見砂防国道事務所（10名）
多治見市（2名）ほか（合計16名）
- 活動内容：1) 森の遊歩道を歩きながら森の様子を観察、砂防ダムの見学
2) 森の木の観察（木の名前、幹・葉・実の特徴調べ）
3) 森の土の観察（腐植土の厚さ調べ）

…森の様子を観察…



…森の中にある砂防ダムを見学…



…木の観察…

木の葉・実・幹などを観察して、その特徴から植物ハンドブックで木の名前を調べました。



幹の観察(たく本)

…土の観察…

スコップで森の地面に穴を掘り、腐植土の厚さを調べました。腐植土の厚さは平均で14cm程度でした。



—作成者・お問い合わせ先—
国土交通省 中部地方整備局
多治見砂防国道事務所
〒507-0023
岐阜県多治見市小田町4-8-6
TEL：(0572)25-8020
<http://www.cbr.mlit.go.jp/tajimi/>